

別紙1 機能調査票

事業者名： _____

要件については、以下のとおりとする。
 必須 必ず実現しなければならない要件とし、実現していない場合は失格とする。
 任意 必ず実現しなければならない要件ではないが、加点の参考とする機能。
 回答については、以下のように記入すること
 ◎ 提案書提出時点で提供できる機能
 ○ 運用開始までにカスタマイズ等により提供できる機能
 △ 運用の代替案で提供できる機能、部分的や条件付きで提供できる機能
 × 提供できない機能
 なお、下記の「分類」及び「機能」については例示であり、「機能要件」に記載している機能を有している場合は、要件を満たしているものとする。

分類	機能	No	機能要件	要件	回答	追加費用 (円：税込)	備考
共通	操作性・操作支援	1	メインメニュー画面には各機能がわかりやすく表示されており、容易に各機能へ遷移できること。	必須			
		2	PC・タブレットでの使用に対応すること。また、いずれからも同一の画面で操作が可能であり、端末ごとの操作方法を覚える必要が無いこと。	必須			
		3	作成した帳票は、PDFまたはEXCEL形式で出力できること。	必須			
		4	システム上で操作マニュアルを確認できること。また、操作中の画面に該当する内容がワンクリックで表示される等、使いやすい配慮がされていること。	必須			
	所管課操作	5	所管課向けに各施設の情報を一元的に閲覧・操作できる特権アカウントが発行できること。	必須			
		6	特権アカウントから全施設または選択した施設の保護者に対してお知らせが一括配信できること。	任意			
施設管理	施設基本情報	7	施設名、住所、連絡先、開園時間などが登録できること。	必須			
職員管理	職員基本情報	8	職員ごとにログインIDとパスワードが設定できること。	必須			
		9	各職員は自身のパスワードが変更できること。	必須			
		10	操作権限が設定でき、利用できる機能や操作できるクラス、帳票の印刷・データのダウンロード等が制限できること。	必須			
		11	管理者権限のある職員は、他の職員のパスワードを初期化または変更できること。	必須			
	出退勤管理	12	各職員ごとに有効期限を設定でき、有効期限が切れた職員はログインすることができなくなること。	必須			
		13	職員の出勤、退勤時間の登録ができること。	任意			
園児管理	園児基本情報	14	登録された打刻情報をCSVまたはEXCELデータで出力できること。	任意			
		15	以下の園児基本情報を登録（更新）できること。 1)園児名 2)園児名ふりがな 3)性別 4)生年月日 5)郵便番号 6)住所 7)電話番号 8)保護者氏名 9)保護者続柄 10)保護者連絡先 11)支給認定区分 12)保育必要量 13)入園日	必須			
		16	園児基本情報にNo.15以外の項目を追加できること。また、追加項目の管理が容易にできること。	任意			
		17	No.15の全部または一部の情報は、保護者がスマートフォン等で変更を行うことにより情報更新されること。また、更新は職員が内容を確認してから反映することができること。	任意			
		18	以下の園児健康情報を登録（更新）できること。 1)アレルギー 2)体質 3)既往病 4)予防接種受診状況	必須			
		19	園児の健康情報は当日の出欠情報と合わせて確認でき、アレルギー除去食の要不要の判断等に活用できること。また、指定した項目に該当する園児を絞り込みできること。	必須			
	年度更新	20	以下の園児詳細情報を登録（更新）できること 1)進学予定小学校（就学先） 2)退園日 3)卒園日（卒園予定日） 4)家族情報（複数名の氏名、続柄、連絡先等） 5)入園前の状況 6)備考（自由記述欄）	必須			
		21	進学予定小学校は選択肢から選ぶ、卒園日はクラスで一括登録するなど、要録作成に使用する情報を効率よく追加登録できる仕組みがあること。	任意			
		22	登録されている園児情報のデータ出力ができること。	必須			
		23	年度更新は予約登録等により、事前に作業を実施できること。	必須			
出欠・登降園管理	登降園記録 (保護者側)	24	在園児の進級登録は、再登録をすることなくスムーズに来年度のデータに更新できること。	必須			
		25	保護者が園に設置されているタブレット端末を操作して、登降園の打刻ができること。	必須			
		26	保護者が園児毎に発行されるQRコードをかざす等により、タブレット端末に触れることなく、非接触で打刻できること。	必須			
		27	QRコードは園児登録時に自動生成され、保護者アプリ上に表示できること。また、各園で自由に印刷もできること。	必須			
		28	保護者アプリに打刻が実施された旨のプッシュ通知が送付されること。また、プッシュ通知には、園児名と時刻が記載されていること。	任意			
	登降園記録 (職員側)	29	保護者が操作する画面からは、その他の業務画面が閲覧・操作できないこと。	必須			
		30	保護者が記録した打刻情報は職員が職員用画面で確認できること。	必須			
		31	職員用画面でも登降園時間の記録や修正ができること。	必須			
	出欠管理	32	職員用画面では、現在時刻などを簡単に打刻できる工夫があること。	任意			
		33	職員用画面では、打刻漏れや欠席入力漏れが一目でわかるような工夫があること。	必須			
		34	出欠席、登降園時間以外に欠席理由や詳細な状況、感染症等の記録ができること。	必須			
		35	保護者アプリから、保護者が欠席（病欠・都合欠・忌引・出席停止等）、遅刻、お迎え時間・お迎えの変更を申請でき、申請の結果を保護者が確認できること。	必須			
		36	当日のクラスごとの在籍数、出席数、出席状況、出席率等が画面上で一覧確認できること。また、日付を変更することで過去の情報も確認できること。	必須			
		37	当日の欠席者の欠席理由、詳細内容を一覧画面で確認できること。	必須			
出欠集計・ 出席簿等出力	38	園児一覧に園児の生年月日と年齢が表示され、また当日の誕生日の園児が確認できること。	任意				
	39	日毎や園児毎の1か月間の出席数・欠席数が自動で集計されたクラス毎の出席簿を印刷できること。	必須				
	40	欠席理由には分類（病欠・都合欠・忌引・出席停止等）が設定でき、分類別の出欠数集計が出席簿に印刷できること。	必須				
	41	クラス単位の1か月間の日毎出欠数が自動集計され印刷できること。	必須				
	42	集計対象期間を1日、1週間、1ヶ月など任意に指定でき、各感染症および症状の人数をクラス毎に集計できること。	任意				
登降園時間集計	43	全園児（及び指定したクラスの園児）の1か月間の登園時間及び降園時間が一覧表で印刷、データ出力できること。	必須				
	44	データ出力時に延長保育を利用した園児と日付が容易に確認できること。	任意				
請求管理	請求管理	45	園児毎の1ヶ月あたりの請求金額を計算・管理できること。	必須			
		46	打刻された登降園時間を参照し、延長保育料等を園児毎に計算できること。	必須			
		47	延長保育料の他に、保護者会費や教材費などの費目を管理できること。	必須			
		48	園児毎に個別の請求ルールを設定できること。設定は変更予約登録ができ、事前作業ができること。	必須			
		49	園児毎の請求金額（総額・項目別）をCSVまたはEXCELデータで出力できること。	必須			
		50	保護者向けの明細書・請求書・領収書をEXCELデータで出力できること。書類の様式は任意に設定でき、軽微な様式変更に対応できること。	必須			
	入金官営	51	保護者アプリから請求額の明細を確認できること。また、過去の方も遡って確認ができること。	必須			
		52	特権アカウントからは、各園の請求情報を一括して閲覧・ダウンロードができること。	必須			
		53	園児別の入金状況を管理できること。	必須			
		54	未払金が発生した場合は、次月請求への繰越もしくは個別精算のいずれかの方法により計上処理が行えること。	必須			

分類	機能	No	機能要件	要件	回答	追加費用 (円:税込)	備考	
保護者連絡	共通	55	保護者がパソコン、タブレット、スマートフォンを用い、各種情報連絡ができるWEBアプリ（以下、保護者アプリ）を提供すること。	必須				
		56	保護者アプリの登録状況（登録済及び未登録）を施設側から確認できること。	必須				
		57	保護者は、アプリ内で指定された任意のウェブサイトのリンク先URLから、直接サイトにアクセスできること。	任意				
		58	保護者アプリと同等のことができるスマートフォンアプリケーションも提供すること。欠席連絡、登降園の記録時間、身体測定結果、連絡帳、お知らせ、アンケート、行事確認はいずれからも可能であること。	任意				
		59	スマートフォンアプリケーションは、使用するスマートフォン端末にインストールされたOSの純正アプリケーションダウンロードサービス(iOSの場合はApp Store、Androidの場合はPlayストア)から、保護者自身でインストールできること。	任意				
		60	保護者アプリは、兄弟姉妹分をまとめて登録・操作が可能なこと。兄弟姉妹が別の市立教育・保育施設に通っている場合でも、保護者は単一のアカウントにて各種機能を利用でき、兄弟姉妹を切り替えるためのログイン・ログアウト操作が不要であること。	任意				
		61	保護者アプリは英語や中国語等、複数の外国語への翻訳に対応していること。なお、多言語への切り替えは保護者が容易に実施できること。	任意				
		62	卒退園後も保護者アプリは継続して利用ができ、過去に配信された連絡等のデータを遡って閲覧できること。	必須				
		63	保護者アプリからアクセスできるサポートページがあり、操作マニュアルや事業者からのお知らせを確認できること。	任意				
		64	保護者アプリ内に問い合わせフォームが設置されており、アプリ利用に関する問い合わせを直接事業者に問い合わせできること。	任意				
	欠席連絡	65	保護者アプリで欠席や遅刻、欠席理由の詳細などが登録できること。登録された内容はリアルタイムに更新され、出欠管理機能に連動されること。	必須				
		66	症状・感染症等をチェックリストから（複数）選択して登録できること。	任意				
		67	症状・感染症等とは別に自由に記述できるコメント枠があること。	任意				
	身体測定等 結果確認	68	園で記録された身体測定の結果を確認できること。	任意				
		69	園で記録された健康診断の結果を確認できること。	任意				
		70	園で記録された歯科検診の結果を確認できること。	任意				
	連絡帳 (保護者から園へ)	71	保護者アプリから園児の家庭での様子（検温結果、睡眠時間、コメント等）が登録でき、職員側で登録内容を確認できること。	必須				
		72	保護者が送信した連絡帳の内容を、園（職員）はクラス毎の一覧画面で参照できること。	任意				
	連絡帳 (園から保護者へ)	73	保健記録機能の記録（検温結果・機嫌・食量・排泄・コメント）および午睡チェック機能の記録（睡眠時間）を元にして園児の様子を記入し、保護者アプリに配信できること。	必須				
		74	職員の入力画面と保護者が登録した連絡帳の内容が同一画面に表示されるなど、保護者が登録した連絡帳を確認しながら、職員側が連絡帳の入力ができること。	必須				
		75	職員側の画面で、保護者が連絡帳を確認したかがわかること。	必須				
	園からのお知らせ	76	園から保護者アプリへ件名と内容および添付ファイルを登録し、お知らせの配信ができること。	必須				
		77	配信先は全園児、クラス毎、任意のグループ、個人向けにお知らせが配信できること。	必須				
		78	掲載開始日が設定でき、予約登録ができること。	必須				
		79	添付ファイル（画像、PDFファイル）を送付できること。	必須				
		80	保護者へお知らせが配信されたことをPush通知できること。	必須				
		81	配信したお知らせについて、園児毎の既読状況確認ができること。	必須				
		82	お知らせ本文は、保護者の視認性を高める工夫（文字サイズの変更・文字色の変更・太字・下線等の装飾、及び表の挿入に対応等）があること。	必須				
		83	添付ファイル（画像、動画、PDFファイル）を送付できること。また、動画は端末にダウンロードすることなく、アプリ内でストリーミング再生できること。	必須				
		84	過去のお知らせ内容を複製し、書き始められること。	必須				
		85	お知らせの配信にあたり、権限者の承認を必要とする設定ができること。	必須				
	市からのお知らせ	86	配信権限を持たない職員であっても、災害等の緊急時には承認なく配信できること。	必須				
		87	配信したお知らせに対して、保護者から返信を受け付けないこと。	必須				
		88	園からのお知らせとは別に所管課から全園または指定した園の全保護者に対してお知らせが配信できること。	必須				
		89	保護者へお知らせが配信されたことをPush通知できること。	必須				
		90	配信したお知らせについて、園児毎の既読状況を確認できること。	必須				
	アンケート	91	園から保護者アプリへアンケートの配信ができること。	必須				
		92	アンケートの設問は選択式（単一、複数）、自由記述式のいずれかで自由に追加ができること。	必須				
		93	配信先は全園児、クラス毎、任意のグループ、個人向けに配信できること。	必須				
		94	保護者へアンケートが配信されたことをPush通知できること。	必須				
		95	アンケート回答開始日が設定でき、予約登録ができること。	必須				
		96	アンケート毎に回答期限を設定できること。また、回答期限が近づくと、自動で保護者へPush通知できること。	任意				
		97	配信したアンケートについて、園児毎の回答状況の確認ができること。	必須				
		98	アンケート結果（集計結果）をCSVまたはEXCELデータで出力できること。	必須				
	行事予定	99	園で登録された行事予定が保護者アプリから確認できること。	必須				
		100	園の年間行事計画（予定日、行事名、ねらい等）を登録できること。	必須				
		101	年間行事計画の行事名と祝日名を表示したカレンダーを出力できること。	必須				
	指導計画	102	全体的な計画、年間指導計画、月間指導計画（クラス別/園児別）、週間指導計画（クラス別/園児別）を作成し、印刷できること。	必須				
		103	過去に作成済みの指導計画を複写でき、複写後の内容を利用して新しい指導計画が作成できること。	必須				
		104	各計画の各項目に対して文例を自由に登録できること。	必須				
		105	各入力項目に引用・連携対象項目を設定することで、新規作成時に引用済の状態から入力を開始できること。	必須				
		106	月間指導計画の「ねらい」作成時に年間指導計画の各期の「ねらい」を引用するなど、関連する他の文書の内容や、登録済みの行事計画を引用できること。	必須				
		107	承認機能があり、承認済みの計画は承認権限者以外は変更ができないこと。	必須				
		108	様式は任意の様式が利用できること。	必須				
		109	任意の様式を利用して文例の引用や関連項目の引用、任意の様式間の項目引用が行えること。	必須				
	日誌	保育日誌	110	園日誌（事務日誌）、クラス日誌を作成できること。	必須			
			111	欠席者数と各園児の欠席理由は、出席簿と連動して自動入力されるなど、効率的に入力できる仕組みがあること。	任意			
			112	様式は任意の様式が利用できること。	任意			

分類	機能	No	機能要件	要件	回答	追加費用 (円:税込)	備考
園児の記録	午睡チェック	113	各クラスの午睡中の様子とその確認者を一定間隔で記録し、印刷できること。	必須			
		114	記録対象とする時間帯及び記録間隔がクラス年齢毎に設定でき、記録間隔は最短で5分間隔に設定できること。	必須			
		115	園児毎の記録と同時に確認者の記録が自動で行われること。	必須			
	保健記録	116	園児の日々の検温結果・機嫌・食欲・排泄等の状況が記録できること。	必須			
		117	園児の様子や皮膚状態、特記事項を自由記述で記録できること。	必須			
	経過記録	118	園児別に、日々の成長の記録を領域別に自由記述できること。	任意			
		119	システムで用意された文例や園で追加した文例を引用して記録ができること。	任意			
	発達チェック	120	年齢別の発達状況チェックリストをもとに各園児の発達状況を月毎に記録できること。	必須			
		121	チェック項目は各園で追加・変更できること。	必須			
		122	チェック項目ごとに評価基準やアドバイスを登録でき、記録の際に参考にできること。	必須			
		123	記録した内容を園児毎の一覧で印刷できること。印刷の際に記録した段階を色分けするなど発達推移がわかりやすい工夫がなされていること。	任意			
	身体測定	124	以下の身体測定の項目を毎月記録し、クラス毎の一覧表を出力出来ること。 1)身長 2)体重	必須			
	健康診断	125	園児毎に健康診断の記録ができること。	任意			
		126	各健診項目に健診グループ（内科健診、尿検査、眼科健診など）が設定できること。	任意			
		127	健診結果は、選択肢、テキスト入力、両方のいずれかが設定できること。 なお、選択肢の選択項目は各園で設定できること。	任意			
128		健診結果の入力時に健診グループを選択することで、対象の健診項目だけが表示されること。	任意				
129		健診結果を保護者アプリで配信できること。	任意				
ドキュメント	活動記録	130	写真付きの活動記録を作成・保存できること。	必須			
		131	作成した活動記録は保護者アプリに配信できること。	必須			
		132	1つの活動につき、3枚以上写真を添付できること。また、各写真には職員のコメートを付して記録できること。	必須			
		133	作成した写真付きの活動記録を元にした、園内用の掲示物をPDFで出力し、印刷できること。	任意			
		134	活動ごとに参加した園児を指定することができること。また、園児ごとにこれまで参加した活動の一覧を逆引き表示し、活動の振り返りができること。	任意			
要録	要録	135	市の指定する様式で要録の作成・印刷が可能であること。	必須			
		136	入所に関する記録（学籍に関する記録）の園名、園住所、園長名、担任名、園児情報管理機能に登録されている内容等が自動引用されること。	必須			
		137	出欠日数や教育日数を記載する項目がある場合は、出欠管理機能と連動して自動計算されること。	必須			
その他機能	職員掲示板	138	掲示板機能等により職員間の情報共有ができること。	必須			
	ヒヤリハット	139	ヒヤリハットや事故の記録ができること。	必須			
		140	発生日時や保護者への連絡日時は現在時刻が引用できる等、効率的な作成が行えること。	任意			